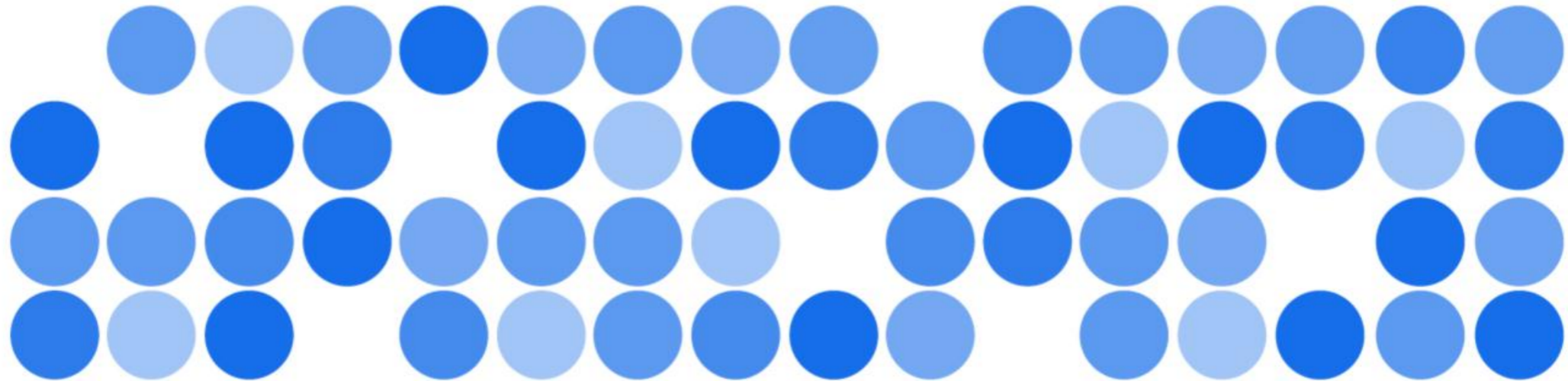


OMRON

*Sensing tomorrow™*

# 第78期 定時株主総会



オムロン株式会社

## 報告事項

- ◆監查報告
- ◆事業報告
- ◆連結計算書類  
計算書類報告

## 世界経済

### 中国

電子部品業界を  
中心に投資が  
拡大し、需要は  
**堅調**

### 米国

個人消費の回復  
や企業活動の拡  
大などで**堅調**

### 欧州

ロシアなどで景気低  
迷はあるが、需要は  
**横ばい**で推移

### アジア

タイ・インドネシア景気の  
緩やかな持ち直しにより、  
総じて**堅調**

## 国内経済

- 消費税増税の影響が一部にあり
- 政府の景気対策や  
日銀の金融政策の継続
- 好調な株式市場などによる  
消費者マインドの改善

総じて堅調に推移

## 年度方針

# Start Up EARTH-1

～“自走的”な成長のためのエンジンづくり～

## 実行プラン

- 既存事業戦略 (IA事業の最強化)
- 超グローバル戦略
- 最適化新規事業戦略
- 収益構造改革
- グローバル人財戦略

**3期連続の増収増益を達成**

---

**2期連続の過去最高業績を達成**

---

**制御機器事業が大幅な増収増益となり全社を牽引**

---

## 当社グループの業績

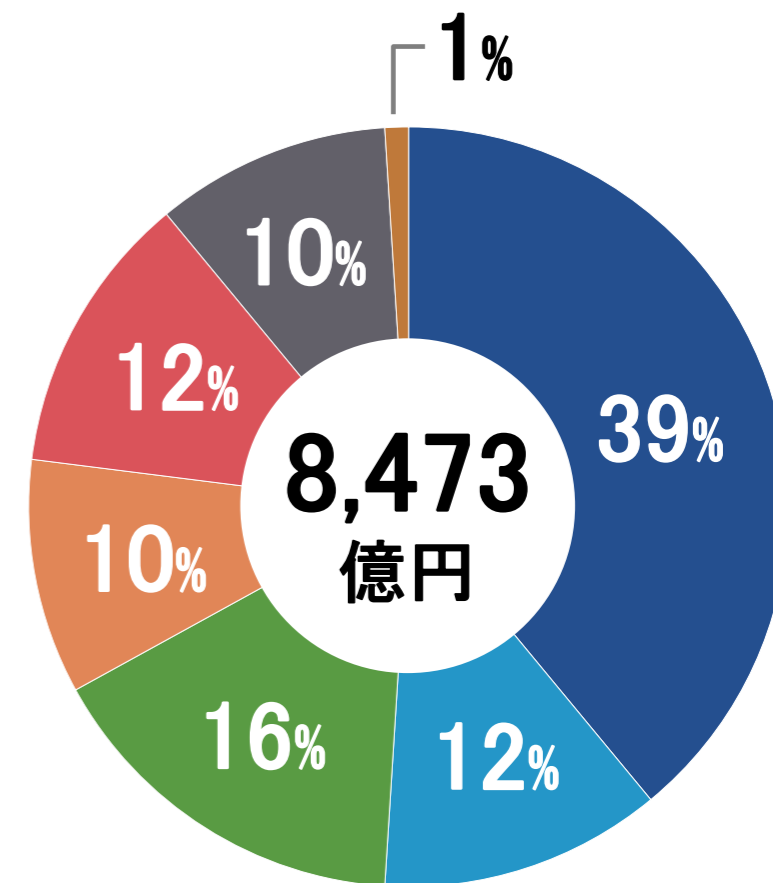
(億円)

	前期 (2013年度)	当期 (2014年度)	前期比
売上高	7,730	8,473	+9.6%
売上総利益率	38.5%	39.3%	+0.8ポイント
営業利益	681	866	+27.2%
営業利益率	8.8%	10.2%	+1.4ポイント
税引前当期純利益	620	874	+40.9%
当期純利益	462	622	+34.6%

当期の期中平均為替レート：米ドル…110.0円 ユーロ…138.7円

# 部門別連結売上高

制御機器事業	3,318億円
電子部品事業	1,039億円
車載事業	1,379億円
社会システム事業	804億円
ヘルスケア事業	1,006億円
その他事業	874億円
本社他(消去調整含む)	53億円







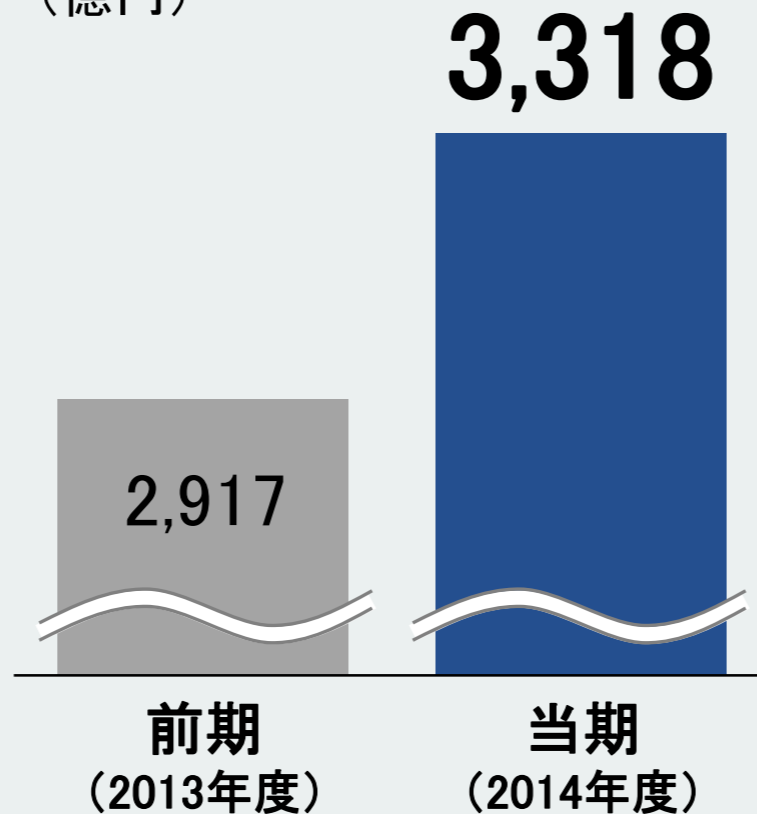
## 制御機器 事業



[プログラマブルコントローラ]

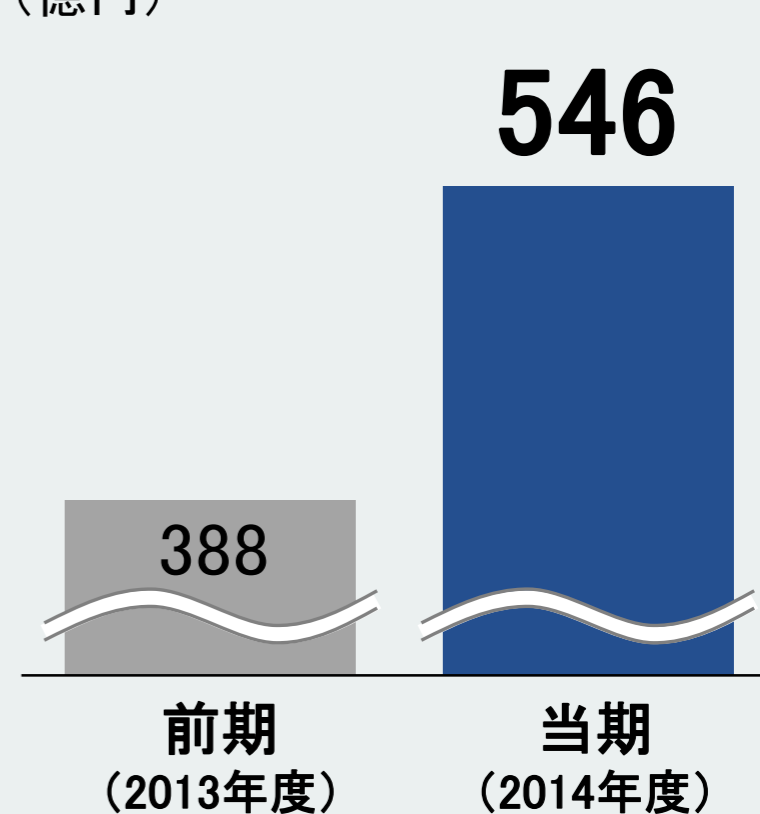
### 売上高

(億円)



### 営業利益

(億円)





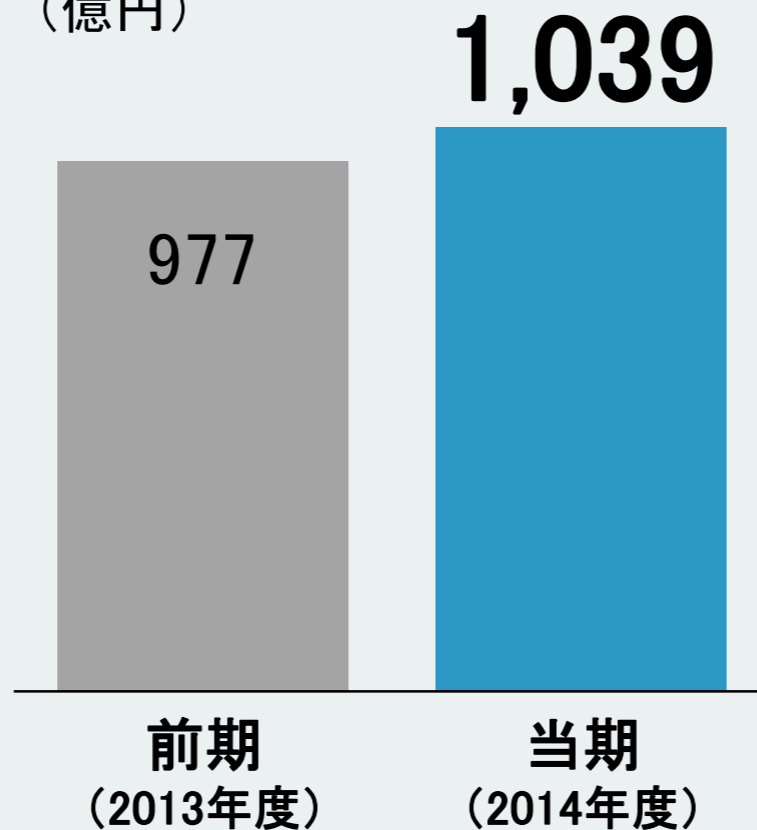
## 電子部品 事業



[リレー]

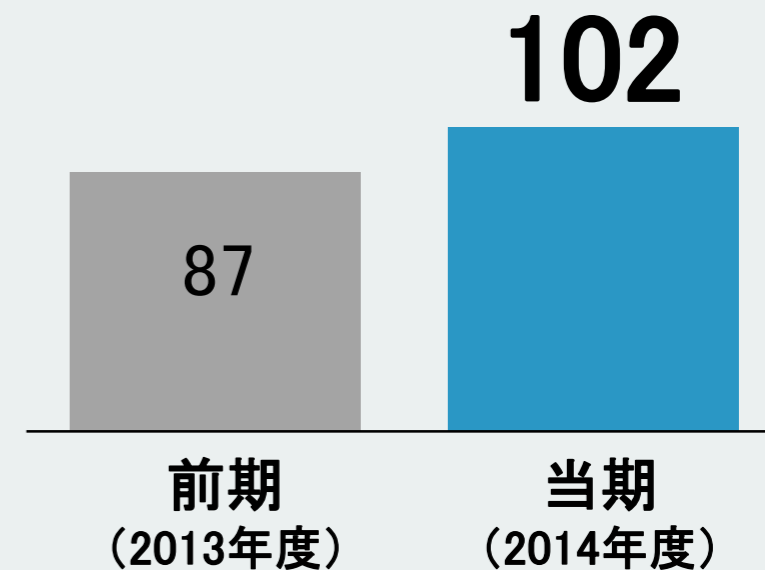
### 売上高

(億円)



### 営業利益

(億円)





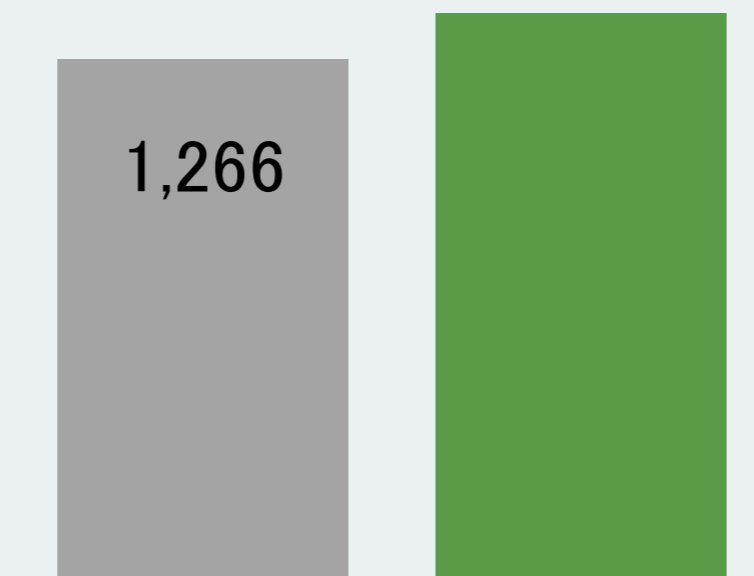
## 車載事業



[電動パワーステアリングコントローラ]

### 売上高

(億円)

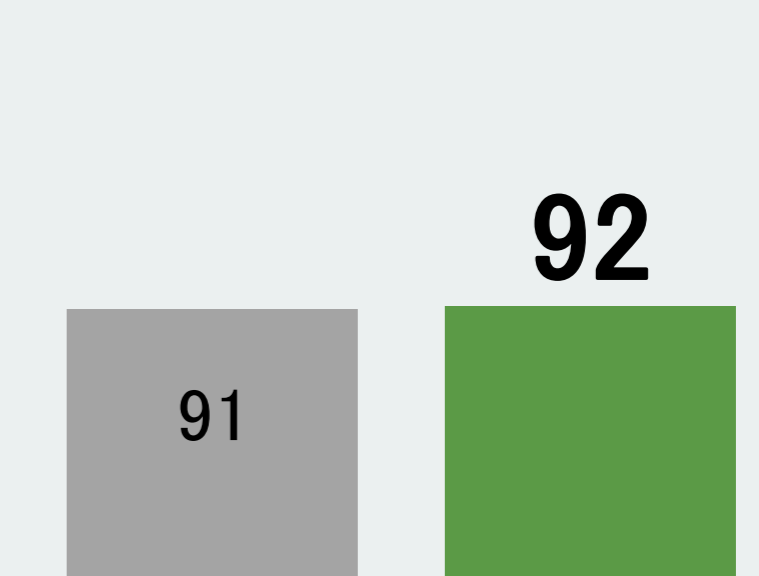


前期  
(2013年度)

当期  
(2014年度)

### 営業利益

(億円)



前期  
(2013年度)

当期  
(2014年度)



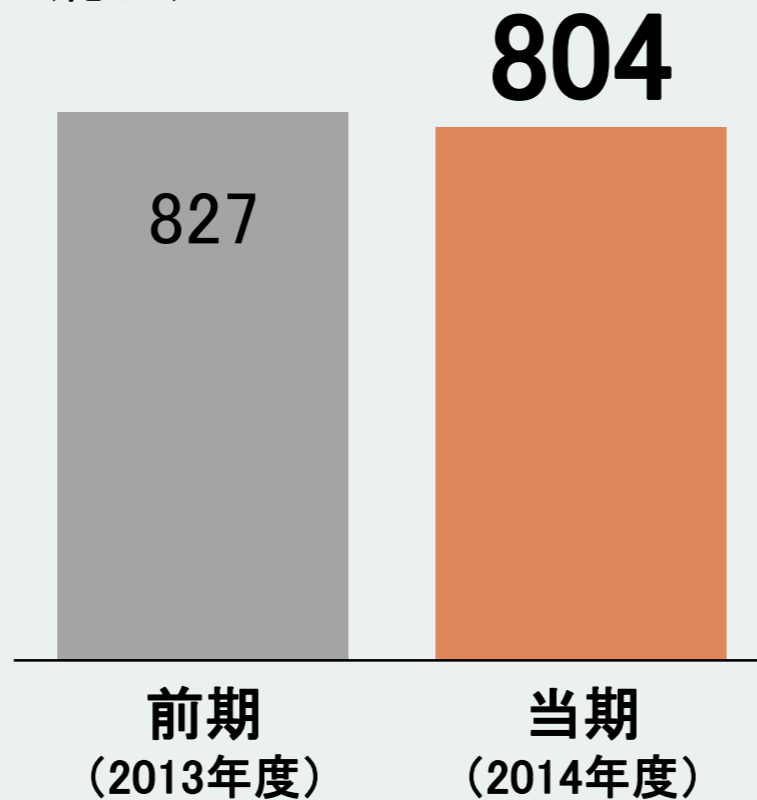
## 社会システム 事業



[駅務システム]

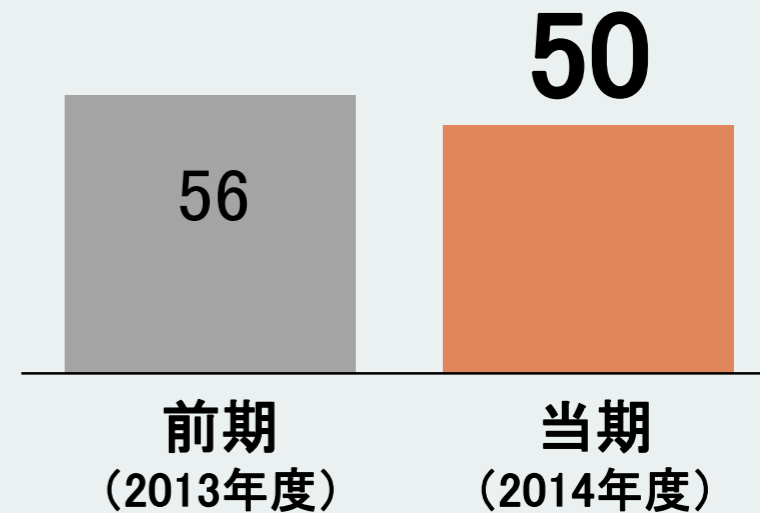
### 売上高

(億円)



### 営業利益

(億円)





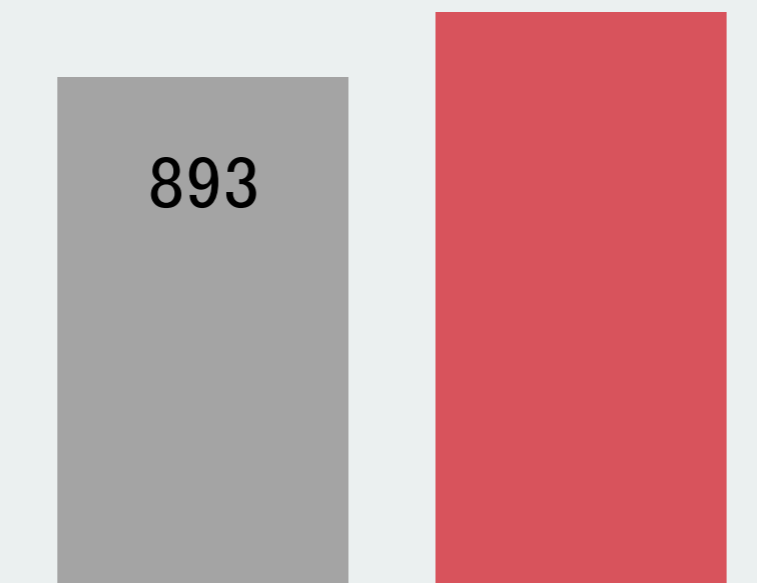
## ヘルスケア 事業



[電子血圧計]

### 売上高

(億円)

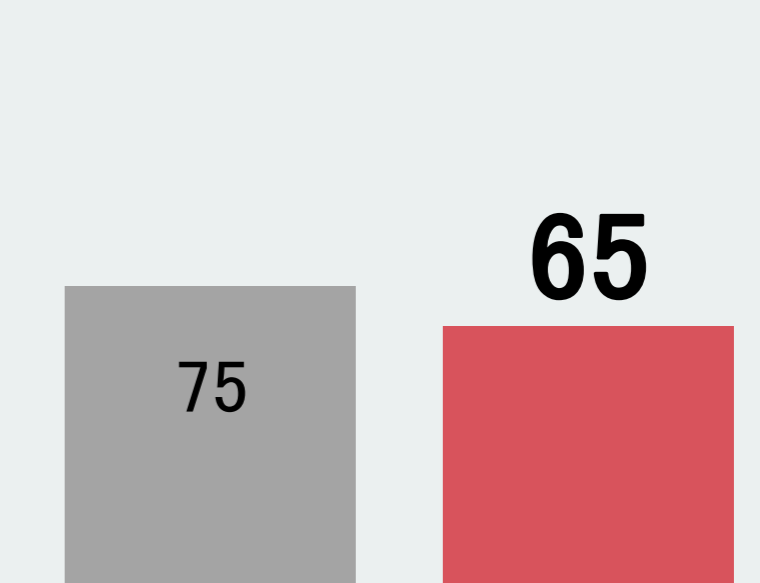


前期  
(2013年度)

当期  
(2014年度)

### 営業利益

(億円)



前期  
(2013年度)

当期  
(2014年度)

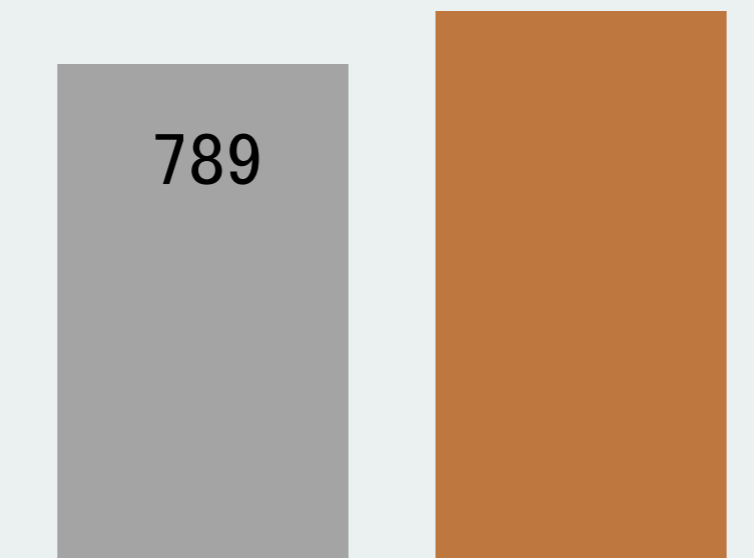


## その他事業

- ・環境事業
- ・電子機器事業
- ・マイクロデバイス事業
- ・バックライト事業

### 売上高

(億円)

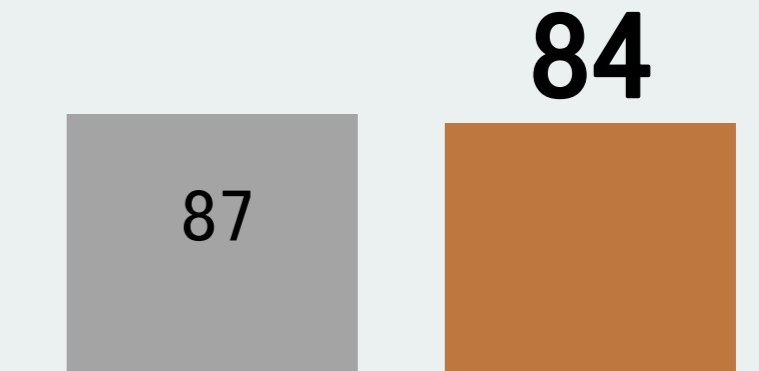


前期  
(2013年度)

当期  
(2014年度)

### 営業利益

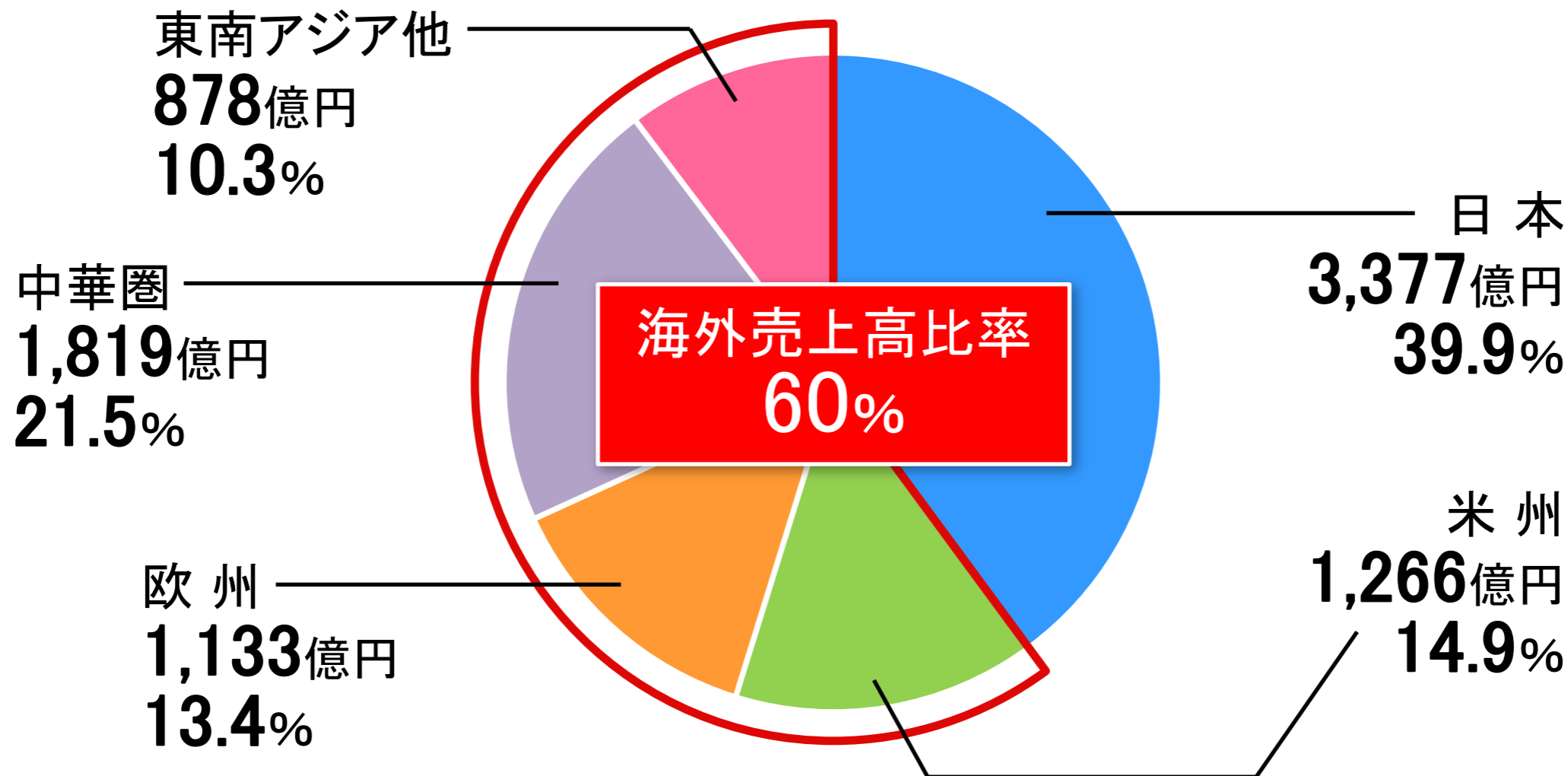
(億円)



前期  
(2013年度)

当期  
(2014年度)

# 地域別連結売上高構成比



# 新興国の売上高

(億円)

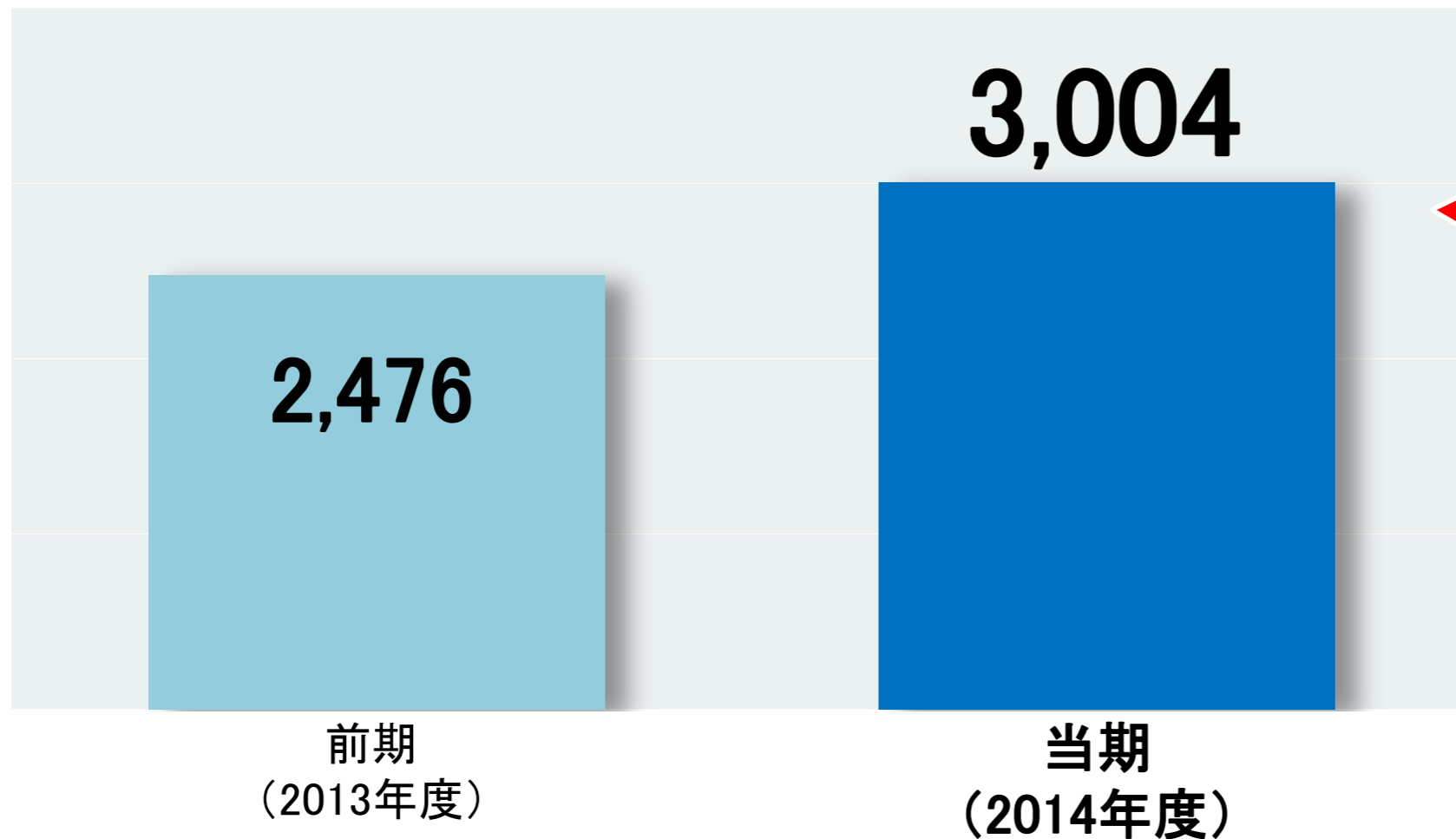
4,000

3,000

2,000

1,000

0



前期比  
**21% 増**

※新興国 中華圏、東南アジア(インド等)、中南米(ブラジル等)、東欧、ロシア、中東、南アフリカ



## 報告事項

- ◆監查報告
- ◆事業報告
- ◆連結計算書類  
計算書類報告

# 連結貸借対照表



(億円)

<b>資産合計</b> <b>7,110</b>	流動資産 <b>4,341</b>
	有形固定資産 <b>1,515</b>
	投資その他の資産 <b>1,255</b>

<b>負債・純資産</b> <b>合計</b> <b>7,110</b>	負債合計 <b>2,189</b>
	純資産合計 <b>4,921</b>

# 流動負債



(億円)

	前期 (2013年度末)	当期 (2014年度末)
短期債務	5	—
支払手形及び買掛金・未払金	852	927
未払費用	399	419
未払税金	63	37
その他の流動負債	308	384

# 連結損益計算書

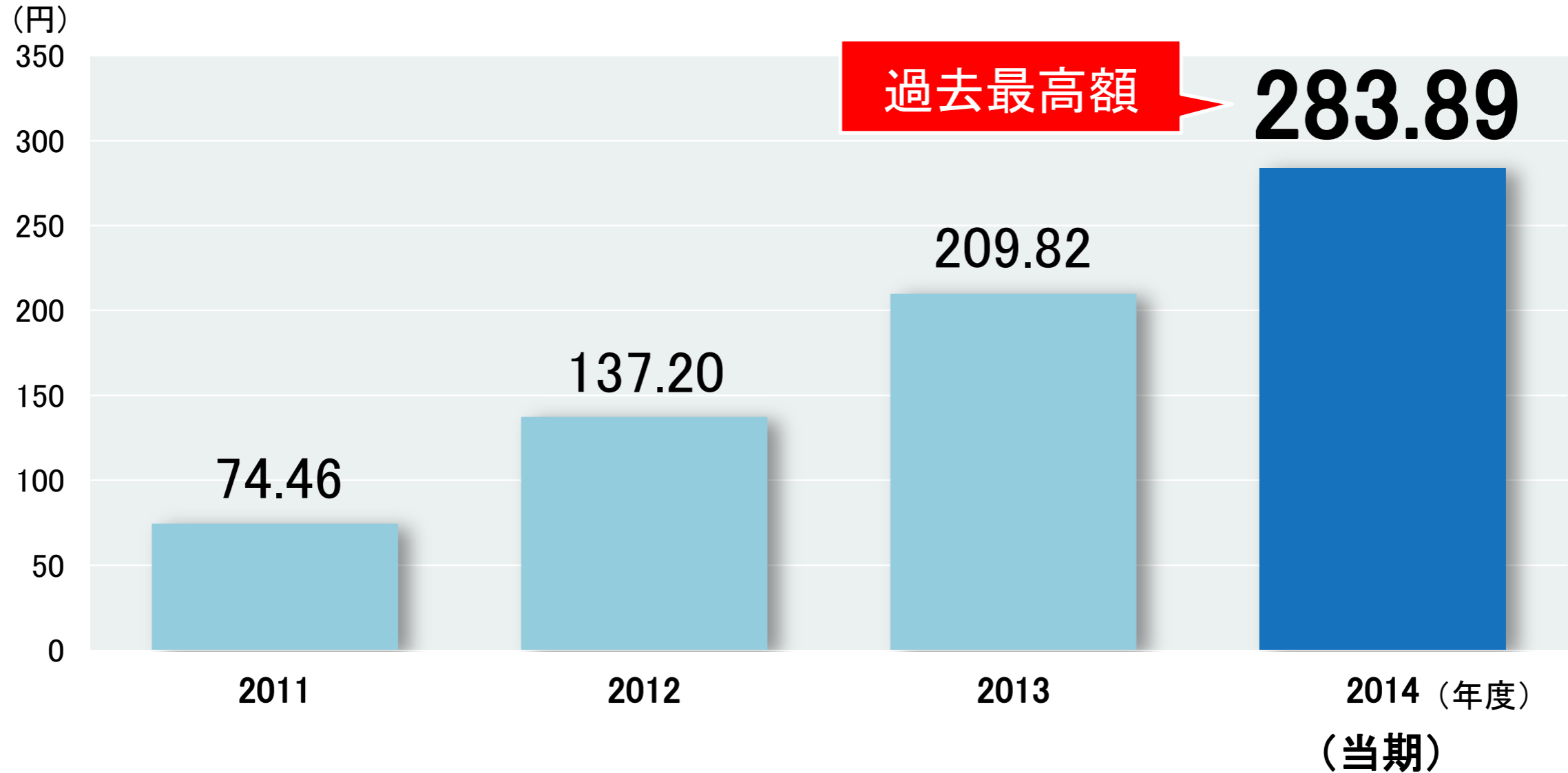


(億円)

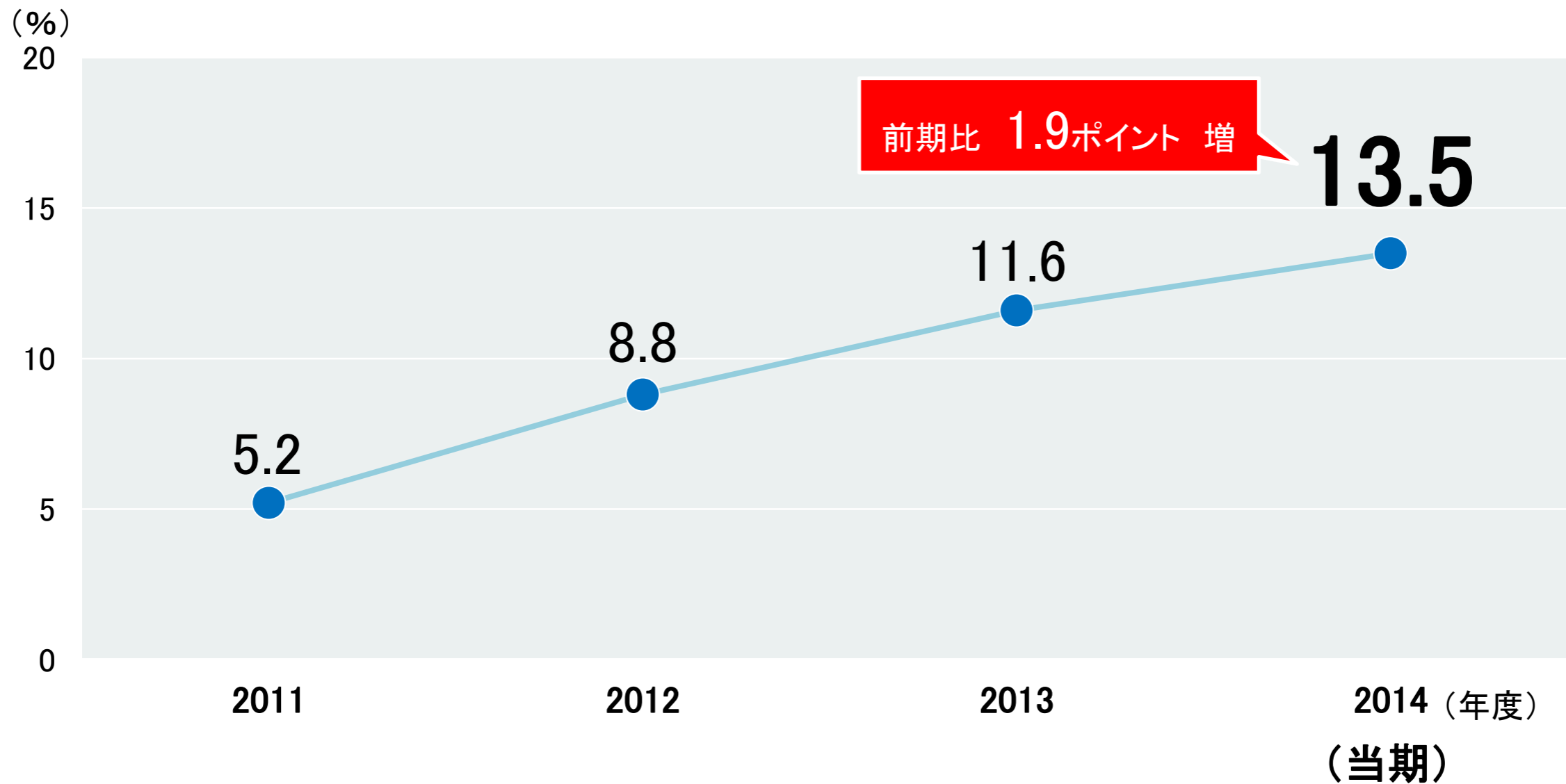
	前期 (2013年度)	当期 (2014年度)	前期比
売上高	7,730	8,473	+9.6%
売上総利益	2,972	3,326	+11.9%
販売費及び一般管理費	1,812	1,981	+9.3%
試験研究開発費	479	479	±0%
営業利益	681	866	+27.2%
その他費用	60	△8	—
税引前当期純利益	620	874	+40.9%
当期純利益	462	622	+34.6%

# 1株当たり当期純利益

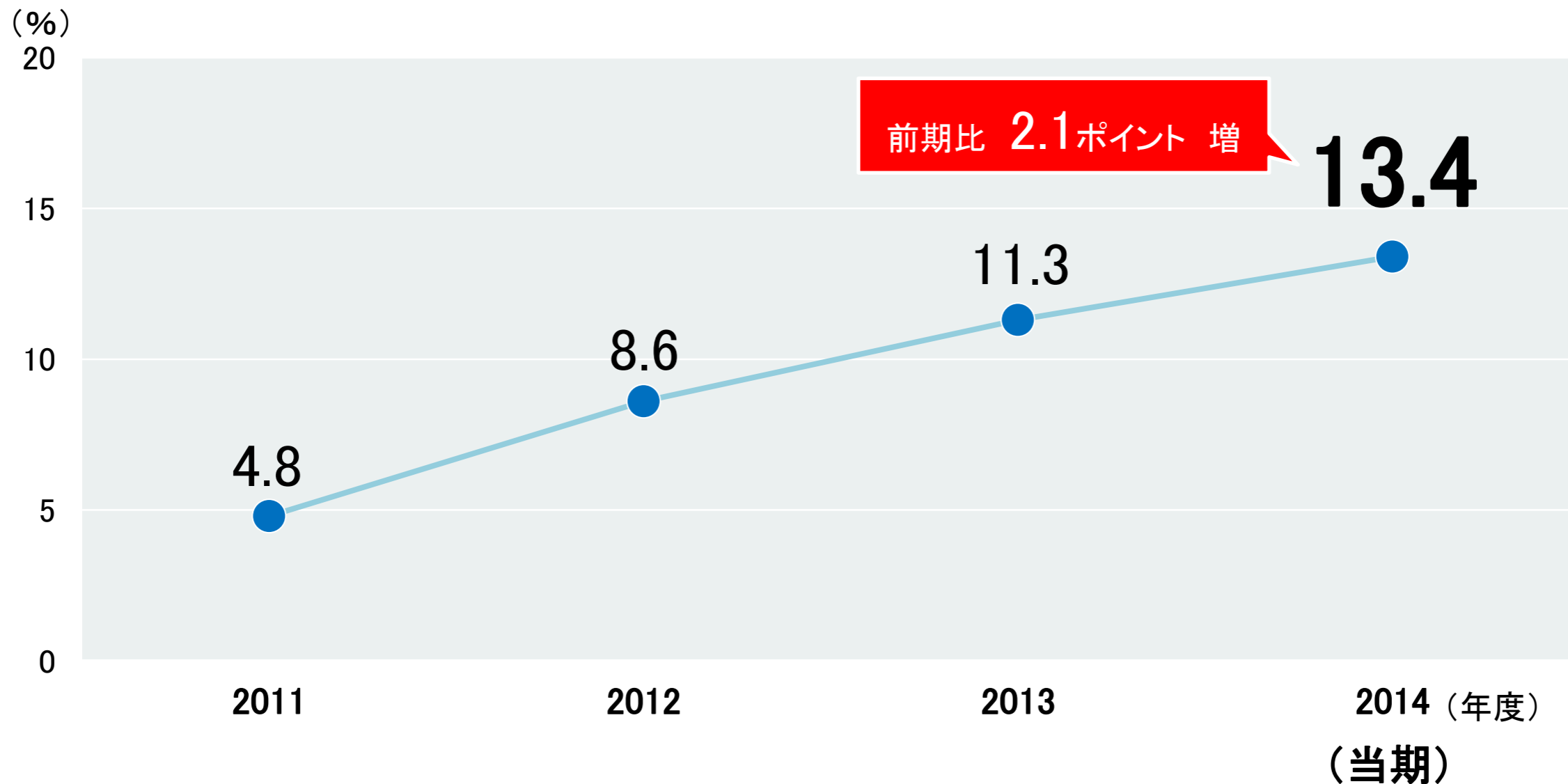
OMRON



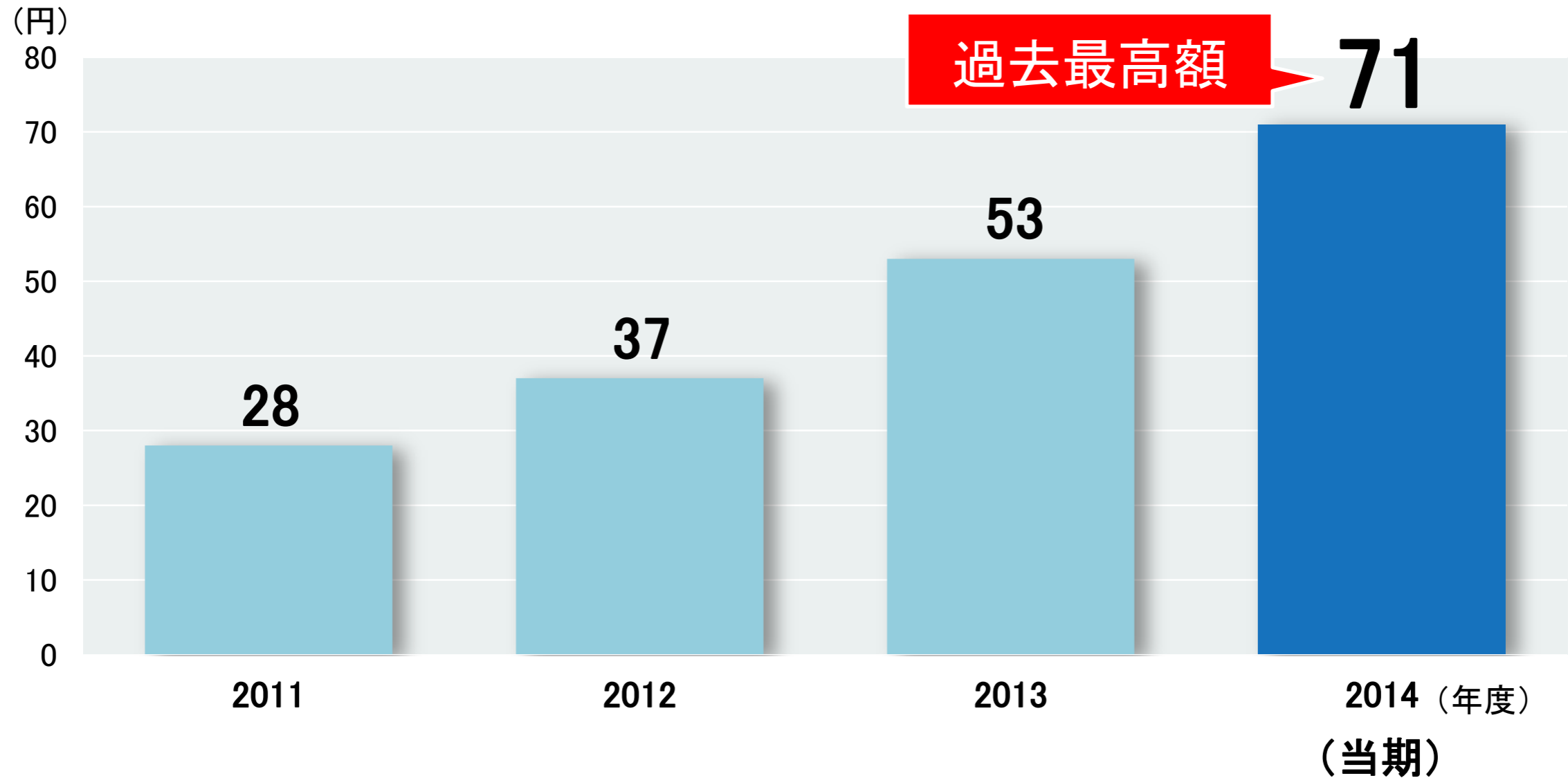
# 株主資本利益率 (ROE)



# 投下資本利益率 (ROIC)



# 1株当たり配当金





# 来期業績計画

対応すべき課題  
(長期ビジョンの進捗)

# 来期(2015年度)の業績計画

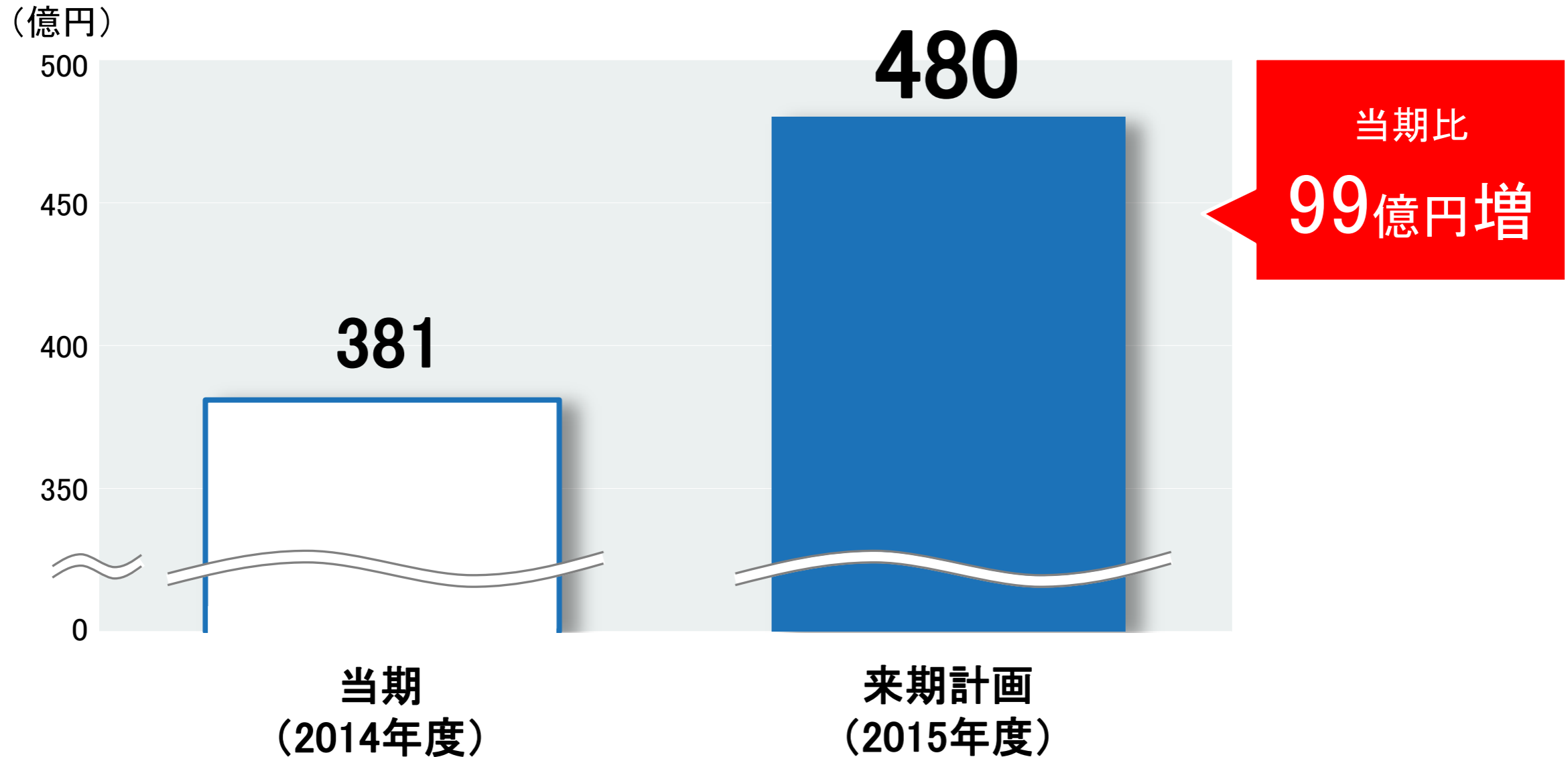


(億円)

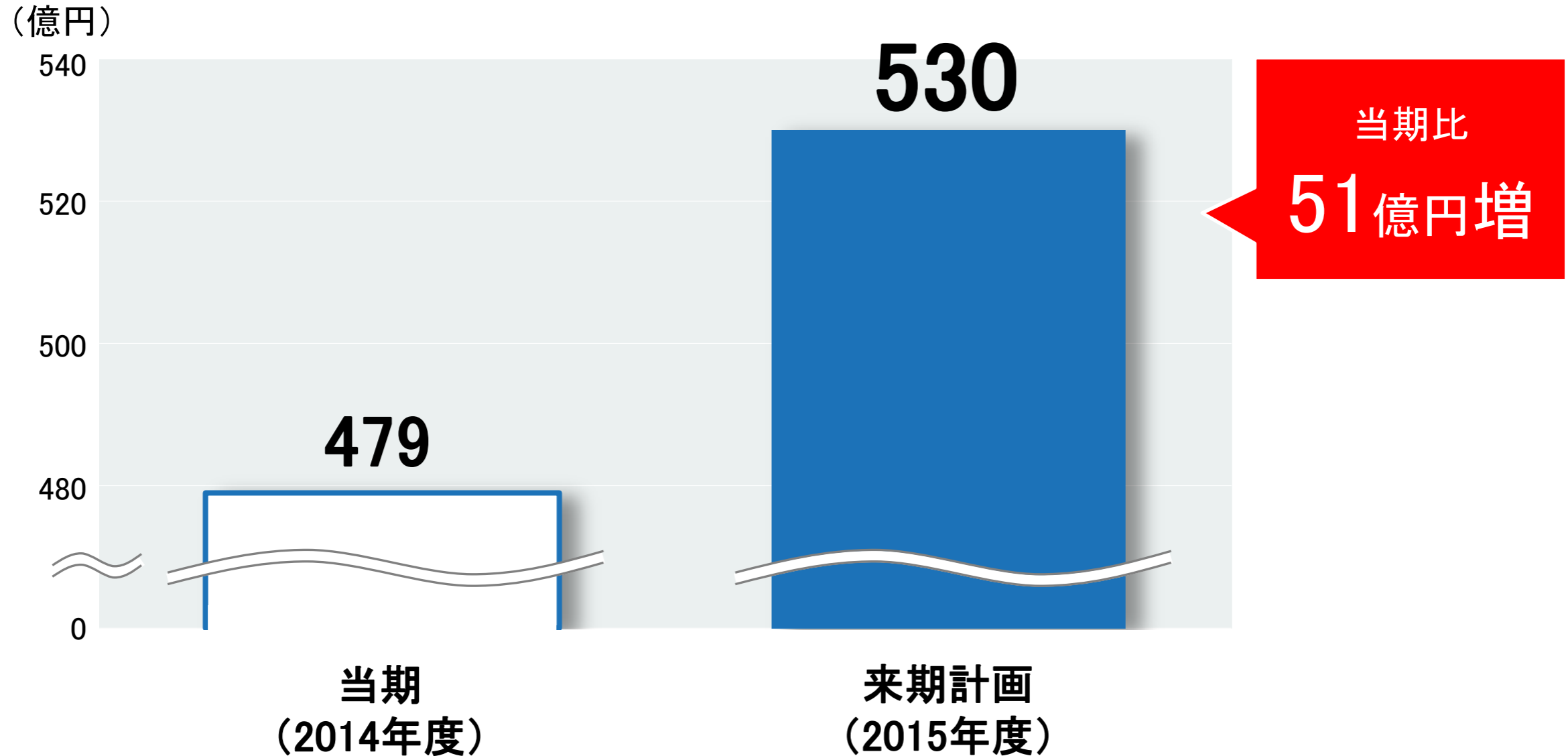
	当期 (2014年度)	来期 (2015年度)	当期比 (前年度比)	
売上高	8,473	9,000	+6.2%	↗
売上総利益率	39.3%	39.6%	+0.3ポイント	↗
営業利益	866	900	+3.9%	↗
税引前当期純利益	874	890	+1.8%	↗
当期純利益	622	665	+7.0%	↗

想定為替レート：米ドル…115円 ユーロ…130円

# 設備投資の計画



# 研究開発費の計画



# 来期(2015年度)の各部門の売上高計画



(億円)

	当期 (2014年度)	来期 (2015年度)	当期比 (前年度比)
制御機器事業	3,318	3,450	+4.0%
電子部品事業	1,039	1,090	+4.9%
車載事業	1,379	1,400	+1.5%
社会システム事業	804	850	+5.7%
ヘルスケア事業	1,006	1,110	+10.3%
その他事業	874	1,050	+20.2%

# 経営指標



※2014年4月24日開示

	2014年度実績	2015年度計画	EARTH-1 STAGE目標 (2016年度)※
売上高(億円)	8,473	9,000	9,000以上
売上総利益率	39.3%	39.6%	40%以上
営業利益率	10.2%	10.0%	10%以上
ROIC	13.4%	13%超	13%前後
ROE	13.5%	13%超	13%前後
EPS(円)	283.9	306.1	290前後
USDレート(円)	110.0	115.0	100.0
EURレート(円)	138.7	130.0	135.0

## 2015年度に 配当性向**30%**へ引き上げる

2015年度年間配当予想

過去最高の**92円**  
(21円増配)



# 対応すべき課題

(長期ビジョンの進捗)



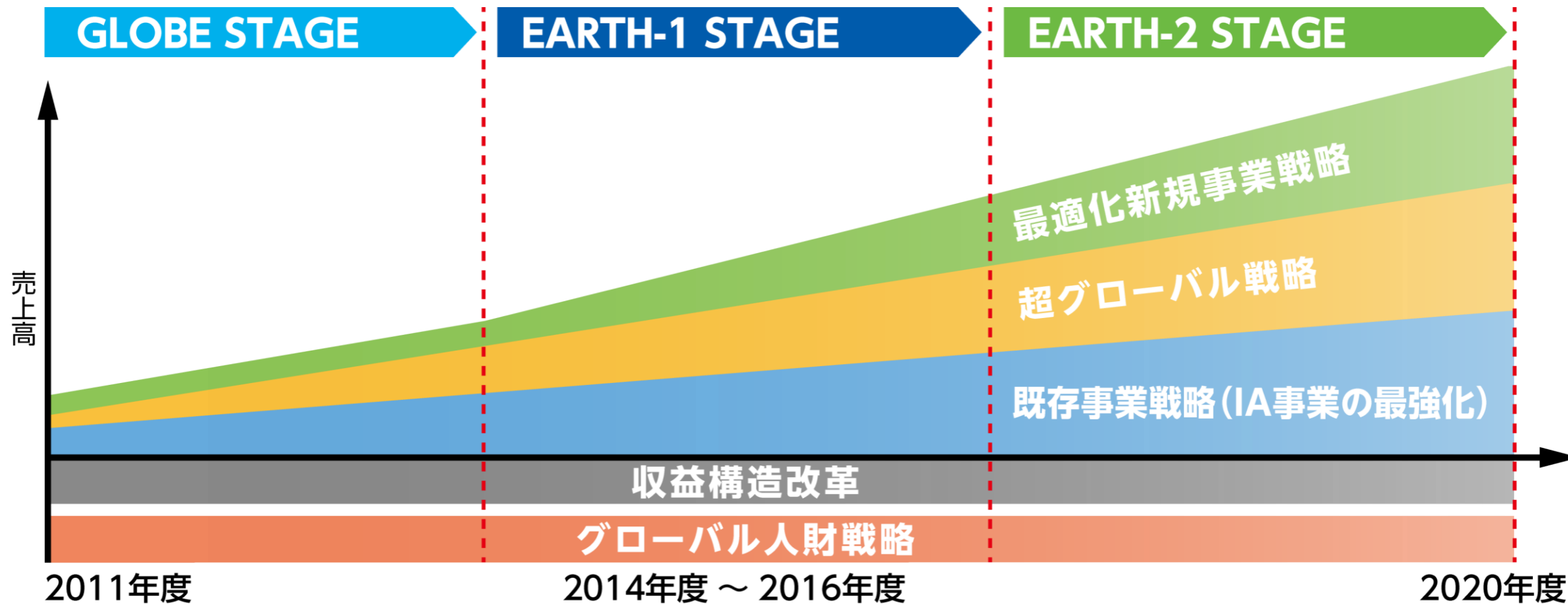
目指す姿

質量兼備の地球価値創造企業

定量的ゴール

売上高1兆円以上  
営業利益率15%

# 長期ビジョン VG2020の戦略



方針

“自走的”な成長構造の確立

成長力

収益力

変化対応力

人財のグローバル化、多様化の推進



成長力

- 1 大アジア（中華圏、ASEAN諸国、インド、韓国）での飛躍的な成長
- 2 イノベーションによる新規事業加速
- 3 買収・提携を含めた外部との連携による成長加速

## 1 大アジア（中華圏、ASEAN諸国、インド、韓国） での飛躍的な成長

- インドネシアで、オムロン独自の技術を集約した展示会を開催
- 販売拠点の拡充、技術サポート機能の強化など、事業基盤を整備

## 2 イノベーションによる 新規事業加速

- コーポレートベンチャー  
キャピタルを通じて、  
外部の先端技術を活用した  
オープンイノベーションを推進



## 3 買収・提携を含めた 外部との連携による成長加速

- ネブライザ ※ の  
ブラジル最大手企業を買収



※呼吸器系疾患の治療機器



収益力

- ROE、ROICを強く意識した経営
- 事業部門と本社機能部門を強固に繋ぐ経営



「売上総利益率(＝稼ぐ力)」  
を継続的に向上





変化対応力

- 1 世界中にアンテナを張り  
最新の情報を収集
- 2 成長事業に経営資源をシフト
- 3 リスクマネジメントの強化



変化対応力

- 1 世界中にアンテナを張り  
最新の情報を収集
- 2 成長事業に経営資源をシフト
- 3 リスクマネジメントの強化

CTO＝最高技術責任者を新設

## 技術面のさらなる強化



宮田 喜一郎

CTO  
ミッション

- ① オムロン全体のコア技術の強化
- ② 社外との提携によるオープンイノベーションの推移
- ③ 2020年の先を見据えた、夢のある新規技術の開発

# 持続的な成長の実現に向けて

OMRON

## 2014年度 東京証券取引所 企業価値向上表彰 「大賞」受賞



※2015年3月16日付日本経済新聞朝刊掲載  
東京証券取引所広告紙面より一部抜粋・転載しております

今後とも、株主の皆様のご支援とご協力をお願いいたします。